音楽ライブ

町田良夫（スティールパン奏者、音楽家・美術家）
音楽家・美術家。多摩美術大学在学中、秋山邦晴に師事、アート／音楽／映像を総合的に学ぶ。90 年代、アジア、アフリカで国際協力の仕事に従事。電子音響～スティールパンによる音楽の可能性を追求。瞑想的なソロ作「Naada」は細野晴臣から「スチールパンの新しい旅」と賞賛される。ISEA2004、Sonar Tokyo、MaerzMusik 等国内外の音楽祭に参加。仏 Van Cleef&Arpels 展覧会音楽なども手がける。2011 年ブルガリアでの個展では「丸」をモチーフとしたビデオ・インスタレーションを展示。音楽レーベル、アモルフォンを自ら主宰、国内外の個性的なアーティストを発掘、リリース。音楽誌への寄稿、レクチャー、自身の活動を応用したユニークな子供向けのワークショップ等、活動は多岐に渡る。

tico moon : 吉野友加（アイリッシュハープ）、影山敏彦（アコースティックギター）
2001 年 7 月、ハープ奏者／吉野友加と、ギター奏者／影山敏彦によって結成されたデュオユニット。アイリッシュハープとアコースティックギターという、他ではあまり聴く事の出来ない温かく透明感のあるその演奏や楽曲には定評があり、全国各地のカフェやギャラリー等でコンスタントにライブを行っている。2003 年 10 月に 333DISCS からファーストアルバム『lento』をリリース。その後、オリジナルアルバム、クリスマスアルバム、ライブアルバム等の作品を発表し続けている。また 2009 年には、映像制作チーム「SOVAT

THEATER」によるストップモーションアニメーション『電信柱エレミの恋』（第 13 回文化庁メディア芸術祭優秀賞、第 64 回毎日映画コンクール大藤信郎賞受賞）の音楽を全編担当。2011 年には結成 10 周年を記念したアルバム『Daydream Garden』をリリース。このアルバムではヴォーカル曲にも挑戦し、少しずつ表現の幅を広げている。

奈良大介（ジャンベ・プレイヤー）

1967 年 3 月 19 日生。うお座。B 型。20 代前半にレゲェ、ボブマーリーの音楽と出会い、この頃から、レゲェの根幹にあるラスタファリズムを考えの中心におく。その後、ナイヤビンギと出会い太鼓に興味をもつと同時に DJEMBE に会う。N.Y.に滞在し、アフロアメリカンの暮らしやアートに興味を持ち、アフリカ文化にハマる。この頃から絵を表現の一端とする。1996 年～セネガル出身のマムドゥ・カンデ氏に師事。1997 年、PERC・A・HOLIC 結成、2001 年解散。1999 年、アフリカ、ギニア共和国へ渡り、ラミン・ロペス氏に師事する。帰国後、東京ナンガデフ、MANDEN-FOLI などのグループで活動する。JAH K.S.K&JOMORE STARS、やっほーバンド、PJ アコースティックスタイル、サヨコオトナラ、朝崎郁恵（奄美島唄）、マブリ、DOUNIYAH 等で活動中。ギターも再び弾き始め、思いを伝えるため、唄も歌い始める。音楽の持つ不思議な力と、言葉の魔力を信じて、現在、ソロ活動も進行中。また、全国で、DJEMBE のワークショップも開催。